

Tama Art University
Study Abroad Handbook



国際交流センター

国際交流に関する以下のことを担当しています。

- ○学内外の留学相談、アドバイス
- 交換留学 / Pacific Rimの留学体験報告書の閲覧
- ガイドブックや語学学習に関連した本の貸し出し
- ○奨学金の情報発信
- ○多摩美に在籍する外国人留学生に関すること

語学の勉強方法や外国人の友人を作りたい等、些細なことでも、国際交流に関することなら気軽に相談しに来てください。 上野毛キャンパスの学生は、オンラインで相談に乗ります。ご希望の方は事前にメールをお送りください。

窓口

窓口開室時間:月~土 9:00~17:30 (休暇期間中を除く) 八王子キャンパス 本部棟2階

〒192-0394 東京都八王子市鑓水 2-1723 E-mail:intl-ex@tamabi.ac.jp Tel:042-679-5605

Y Twitter

HP

ブログ







International Exchange

国際交流パーティー開催!

毎年、春と秋に国際交流パーティーを開催しています。 日本人学生も含め、様々な国の学生たちと交流しています。 詳細は掲示にてお知らせします。

交換留学生のサポーター募集!

海外協定校から来る交換留学生のサポートをしてくれる学生を常時募集しています。

彼らの中には日本語が不得意な人もいます。様々なシーンでサポートして あげてください。

- ○住民登録の手続きをサポート
- ○学内で困っていることをサポート
- 部活に参加したい留学生をサポート etc.

目次

04	留学方法の比較
05	留学に役立つ語学能力試験
06	留学をサポートする奨学金
07	渡航に向けての準備
08	出発前に活用すべき安全対策情報リンク集
	\circ
09	交換留学制度
10	交換留学が可能な海外協定校
11	交換留学体験談
12	交換留学対象学校・専攻・コース
	\circ
14	O Pacific Rim
14 15	O Pacific Rim Pacific Rim体験談
15	Pacific Rim体験談
15	Pacific Rim体験談 私費留学/おすすめ大学
15	Pacific Rim体験談 私費留学/おすすめ大学

留学方法の比較

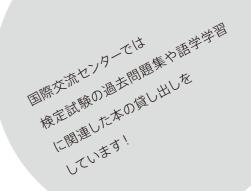
制度や状況が変化する可能性がありますので、この表の情報はあくまで参考として考え、 正確な情報については募集要項を参考にしてください。

比較項目	交換留学	Pacific Rim	私費留学
留学先	海外協定校	アート・センター・ カレッジ・オブ・デザイン (もしくは多摩美)	自分で探す
該当ページ	P9∼13	P14~15	P16~17
個人/グループ	個人	グループ	個人
応募枠	募集要項を参照 (各校につき1~2名)	10名	行き先による
使用言語	英語もしくは現地語	英語	行き先による
語学力	TOEIC 520点以上 TOEFL - iBT 40点以上 IELTS 4.0以上	TOEIC 400点以上 TOEFL - iBT 40点以上 IELTS 4.0以上 英検2級以上	行き先による
留学期間	1 学期 (3~6ヶ月間、協定校による)	1学期	個人による
対象学年 (渡航時期)	学部3年後期、修士1年後期 (研究室の許可があれば学部4年、修士2年も可)	学部2~4年後期 修士1~2年後期	特に定めなし
募集要項の 公開時期	6~7月	3~4月	行き先による
応募時期	渡航前年度の10~12月 留学までのスケジュールは 国際交流センターのHPを参照	実施年度の5月	特に定めなし
対象学科	募集要項を参照	全学科 (演劇舞踊コースを除く)	全学科
学費	多摩美の学費のみ (協定校の学費を支払う必要なし)	多摩美の学費のみ (協定校の学費を支払う必要なし)	多摩美の休学費 + 現地大学の学費
奨学金	多摩美から 交換留学生奨学金(20万円)	外部奨学金の可能性あり	外部奨学金の可能性あり
単位認定	原則、進級に必要な科目のみ 認定する	原則、進級に必要な科目のみ 認定する	しない
留年	しない	しない	留学期間による
卒業時の 教員免許取得	不可能	不可能	可能
卒業時の 学芸員免許取得	難しい	難しい	可能
大学による サポート	あり: 国際交流センターによるサポート	あり: 国際交流センターによるサポート	なし: 個人もしくは外部業者等を利用

話学能力試験

語学能力検定試験の一例です。

希望する留学先の語学能力条件を確認して、計画的に準備しましょう。



TOEFL®

TOEFL®テスト (Test of English as a Foreign Language) は、大学のキャンパスや教室といった実生活でのコミュニケーションに必要な「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの技能を総合的に測定します。

TOEFLテストは世界中の英語検定テストの中で、幅広い国々で受け入れられているテストです。アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダのほぼ全ての大学をはじめとした、150か国、10,000以上の機関がTOEFLテストスコアを英語能力の証明、入学や推薦入学、奨学金、卒業の基準として利用しています。日本では教育機関等での学内単位認定や、入試優遇、海外派遣選考の目安として利用されています。

TOEFL® テスト日本事務局ホームページ: https://www.toefl-ibt.jp

IELTS

International English Language Testing System (IELTS:アイエルツ) は、海外留学や研修のために英語力を証明する必要のある方、およびイギリス、オーストラリア、カナダなどへの海外移住申請に最適なテストです。イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められており、アメリカでも TOEFLに代わる試験として入学審査の際に採用する教育機関が3,000を超え、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界中で受験者が増え続けています。

公益財団法人 日本英語検定協会ホームページ (IELTS): http://www.eiken.or.jp/ielts/

TOEIC

一般的にTOEICと言われているテストは、TOEIC Listening & Reading Testのことです。このテストは、ビジネスの場や日常生活での会話や文章でのやりとりといった英語能力を測るためのテストです。このTOEIC Listening & Reading Testは、英語コミュニケーション能力を公平公正に評価する世界共通の基準としてのTOEIC Programの中のテストの一つです。TOEIC Programとは、2つのテストブランドから成る5つのテストの総称です。

TOEICは合格、不合格ではなく、セクション別スコアとトータルスコアで結果が示されます。スコアは5点刻みで、それぞれのセクションが5~495点、トータルで10点から990点で表示されます。

スコアはイクエイティングという統計処理で、テストごとの難易度によってスコアがぶれないように調整されていますので、同じ実力の人なら、何回試験をうけてもほぼ同じスコアになるようになっています。平均点は、回ごとに多少の差はありますが、リスニングセクションが310点前後、リーディングセクションが260点前後、トータルで570点前後となっています。

TOEFL iBT および IELTS Academic 受験料の補助

国際交流センターでは、留学希望者のニーズに応えるため、2022年度よりTOEFL iBTまたはIELTS Academicを受験する学生に対し、受験料10,000円を補助します。年度内に1人1回限り、先着15名の予定です。

※詳細は、大学ホームページ内の国際交流センターのブログをご確認ください。

更に、株式会社バークレーハウスが運営するIELTS 公式テストセンター (市ヶ谷) で受験する場合は、CD(コンピュータ受験) 版 IELTSについて、定価受験料25,380円(税込) のところ、公式テスト受験当日に多摩美術大学の学生証を提示した場合は、受験料が24,880円(税込) となり、【500円】のキャッシュバックを受けることができます。ペーパー受験の場合は、24,380円(税込) となり【1,000円】のキャッシュバックを受けられます。

※大学ホームページ内の専用フォームからお申込みください。

留学をサポートする奨学金

留学に必要な資金準備は早めに、計画的に行うことをお勧めいたします。奨学金を利用する場合は、募集が年に1回しかないものが多く、応募期間も限定されているので、早くから情報を集めることが大切です。いずれもホームページなどで最新の情報を取得してください。

多摩美術大学交換留学生奨学金

給付型

対象: **交換留学**

人数:20名程度 支給額:20万円(給付)

外国政府等の奨学金

給付型

対象:交換留学・私費留学

諸外国・地域の政府または政府関係団体では、その国・地域の大学などへ留学する日本人を対象に奨学金制度を実施しています。 支給期間は主に1年以内です。また、留学先校を渡航国側で指定される場合が多くなっています。詳細は日本学生支援機構の海外留学支援サイトを参考にしてください。

日本学生支援機構「外国政府等の奨学金」: http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_foreign/

日本学生支援機構の奨学金

給付型「貸与型」

対象:交換留学・私費留学

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) では、海外留学のための奨学金制度を実施するほか、奨学金情報を収集・提供しています。多くの情報が得られますので是非参考にしてください。

日本学生支援機構「海外留学のための奨学金」: http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/

地方自治体の奨学金

給付型 貸与型

国内地方自治体や国際交流協会の奨学金は、主にその自治体の居住者やその家族などを対象に、留学にかかる費用を支援します。 ほとんどが給付型ですが、一部、貸与型もあります。

民間団体の奨学金

給付型 貸与型

民間企業・団体の奨学金は、内容が非常に多岐に渡り、それぞれ応募者の出身地域、専攻分野や留学対象国・地域などに条件を設けています。ほとんどが給付型ですが、一部、貸与型もあります。

地方自治体・民間団体の奨学金については、以下の「海外留学奨学金パンフレット」からご覧ください。 https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/



渡航に向けての準備

危機管理

海外に渡航・滞在する際には、安全について日本国内で生活している時とは異なる心構えが必要です。

特にテロ、麻薬犯罪等には十分注意してください。また海外では、日本ではなじみのない感染症が流行している場合があります。海外へ渡航する際には、出発前に渡航先の情勢を十分に認識し、誘拐、脅迫、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、外務省が発出する渡航情報、関連情報ホームページ及び報道等により、最新の関連情報を入手してください。

渡航先の情報収集

留学する国や地域の情報を事前に把握しておくことは重要です。外務省のホームページを確認してください。また渡航前に「たびレジ」(3ヶ月未満)や「在留届」(3ヶ月以上)の登録も忘れずに行ってください。 現地で事件・事故に巻き込まれた場合に連絡できるように、渡航先の在外公館の連絡先は確認してください 外務省・海外安全ホームページ:https://www.anzen.mofa.go.jp/



パスポートの取得

海外渡航をするとき、必ず用意しなければならないもの、それが「パスポート (日本国旅券)」です。 パスポートの申請は基本的に、住んでいる都道府県の窓口で行っています。申請してから発行まで都道府県に よって異なりますが、概ね1~2週間程度です。



07

戸籍抄本など必要な書類を用意するのに時間がかかることがありますので、早めに申請の準備をしてください。 外務省ホームページ「Passport A to Z」: https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html

ビザの取得

渡航先によってビザの要否・種類が異なります。ビザ申請に関する要件や書類手続き方法は頻繁に変更されます。渡航先の大使館のホームページにはビザ申請だけではなく渡航に関する情報が多く掲載されていますのでよく確認してください。

クレジットカードと銀行口座

海外では多くの現金を持ち歩くのは危険です。ホテル等の予約の際にも必要になりますので渡航前に必ずクレジットカードを取得してください。

また交換留学や中長期の私費留学の際には現地の銀行口座を開設する必要がある場合もあります。

海外旅行保険の加入

海外で急な病気になったり、事故などで怪我をした場合、渡航先によっては多額の治療費がかかります。日本国内のように健康保険を利用して治療を受けることはできません。個人で渡航する場合にも海外旅行保険は必ず加入しましょう。大学のプログラムで渡航する場合は大学の指定する保険に加入していただきます。通常の保険会社で加入するよりも割安となっています。

日本アイラックによる安心サポート (交換留学、Pacific Rimのみ対象)

本学の留学制度を利用した渡航においては、外部危機管理会社のサポートを受けられます。

専用スマートフォンアプリを使った安否確認や24時間年中無休の緊急受付、事故・病気等の相談窓口、有事の際の在外公館や保険会社等と協力し対応する体制を整備しています。

出発前に活用すべき 安全対策情報リンク集

外務省「海外安全ホームページ」

日本政府が収集した世界各国の情報を確認できます。各地域の危険度を色分けした危険情報を確認し、 渡航先がどのレベルか必ず確認しましょう。

https://www.anzen.mofa.go.jp/



外務省「たびレジ」 ※3ヶ月未満の方対象

プロング」 ※3ヶ月未満の方対象 <u>出発前に登録</u>

登録したメールアドレスに在外公館から現地の最新の安全情報が配信されます。 https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html



外務省「オンライン在留届

出発前に登録

海外に3ヶ月以上滞在の方は登録が義務付けられています。 緊急事態発生時には、大使館・総領事館がこの情報を基に安否確認や支援活動を行います。

https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html



外務省「海外安全劇場」

海外で巻き込まれる犯罪手法を再現したビデオは必見です。 https://www.anzen.mofa.go.jp/video/index.html



在外公館リスト

留学先の最寄りの日本大使館・領事館の場所や連絡先を事前に確認しておきましょう。 https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html



OTOA 都市別安全情報 (社) 日本海外ツアーオペレーター協会

国・都市の一般情報や安全情報が確認できます。 https://www.otoa.com/support/



交換留学制度

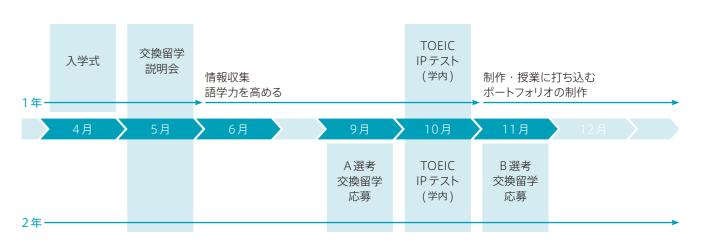
交換留学制度とは、本学と交換留学協定を結んでいる海外の大学との間で、留学生を相互に派遣・受入する制度です。留学中は、 所属大学に授業料を払うことで、協定校での授業料は免除されます。

派遣先大学における成果物 (成績証明書、制作物、レポートなど) に基づき、本学が適当と認めた科目の単位が認定されます。単位認定対象科目は原則として、所属学科の進級必要要件科目に限られます。従って、派遣交換留学生は通常、留年することなしに留学することが可能となります。

参加学生が専攻分野についての専門的知識の獲得や研究指導を受けることにより、帰国後あるいは卒業後の進路として、一人でも多く海外に目を向けることを期待しています。

協定校については、各大学のHP を参照してください。また、実際に交換留学に行った学生の体験レポートを国際交流センターにて 閲覧できます。

入学から応募までの準備



応募から交換留学までの流れ

A選考(特定の学科に開かれた選考)



交換留学可能な海外協定校



アアルト大学 Aalto University

フィンランド (ヘルシンキ) http://arts.aalto.fi



オスロ国立芸術大学 Oslo National Academy of the Arts

ノルウェー (オスロ) http://www.khio.no



ヨーテボリ大学 University of Gothenburg

スウェーデン (ヨーテボリ) https://konst.gu.se



国立高等装飾美術学校

École nationale supérieure des Arts Décoratifs

フランス (パリ) https://www.ensad.fr



ベルリン芸術大学 Berlin University of the Arts

ドイツ (ベルリン) https://www.udk-berlin.de



ヘリット・リートフェルト・アカデミー Gerrit Rietveld Academy

オランダ (アムステルダム) https://rietveldacademie.nl



グラスゴー美術学校 The Glasgow School of Art

イギリス (グラスゴー) http://www.gsa.ac.uk



チェルシー・カレッジ・オブ・アーツ Chelsea College of Arts

イギリス (ロンドン) https://www.arts.ac.uk/colleges/chelseacollege-of-arts



ロイヤル・カレッジ・オブ・アート Royal College of Art

イギリス (ロンドン) https://www.rca.ac.uk



シンシナティ大学 University of Cincinnati

アメリカ (オハイオ州) https://daap.uc.edu



ロードアイランド・ スクール・オブ・デザイン Rhode Island School of Design

アメリカ (ロードアイランド州) https://www.risd.edu



シラパコーン大学 Silpakorn University

タイ (ナコンパトム) https://www.su.ac.th



中央美術学院

China Central Academy of Fine Arts

中国 (北京) http://www.cafa.edu.cn



弘益大学校

Hongik University

韓国 (ソウル) http://en.hongik.ac.kr



ソウル大学校

Seoul National University

韓国 (ソウル) http://art.snu.ac.kr



国立台北芸術大学

Taipei National University of the Arts

台湾(台北) https://w3.tnua.edu.tw



国立台湾芸術大学 National Taiwan University of Arts

台湾(台北) http://m.ntua.edu.tw



ウィーン応用美術大学 University of Applied Arts Vienna

オーストリア (ウィーン) http://dieangewandte.at





スイス (ヴォー州) http://www.ecal.ch

交換留学体験談



都築 明日香

絵画学科 油画専攻

留学先:中央美術学院(中国)

私は学部2年次の5月から必要な準備を進め、3年次に半年間に亘る交換留学を経験しました。北京を選択した理由には、私自身が持つルーツと関係があります。幼い頃の経験を、21歳の自分が持つ思考や言葉で、再構築したいという思いから選んだ「場」です。私の交換留学には、大きな枠組みとしてルーツの探索があり、目的を達成するための基盤として美術が必要でした。過去の自分を掘り下げる作業の傍らで、美術を通して出会う発見や学びを大切にし、一日一日を噛み締めながら過ごす事ができました。歴史観や教育観の差異で悩む事が多くありましたが、中国の時間の重なりとして認識し、文化として受け入れる事で、友人達と丁寧に接する事ができたと思います。毎日を生きる中で苦難に直面しても、どの様な決断をし、どういった捉え方で、"明日も続く異国での生活を乗り切るか"を常に考え続けた事が、何よりも自分の糧になったと感じています。



片山 花香

生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻 留学先: ヨーテボリ大学 (スウェーデン)

私は元々海外のデザインを学びたいという希望があり、一年生の頃から交換留学に挑戦してみたいと思っていました。協定校を調べていく中で、ヨーテボリ大学のデザインコースはグラフィックやプロダクトなどの領域ごとに分かれずに、総合的にデザインを学ぶという部分が魅力的だったことから目的地に選びました。

スウェーデンは環境配慮に力を入れている国のため、大学の授業でもSDGsや環境問題を取り扱うことが多く、グループでのディスカッションや外部講師の講義など、環境問題への考えを深める時間がほとんどでした。環境問題が主軸になったデザインを考えることは初めてのことだったので、新鮮な気持ちで取り組むことができました。

学校外では、ストックホルムの家具の展示会に行く機会があり、北欧の家具メーカーの最新のデザインを目の前で見ることができました。家族連れで訪れている方も多く、一般の方のデザインに対しての関心の高さも伺うことができました。

交換留学対象学科·専攻·コース

B:派遣時に学部3年生 M:派遣時に博士前期(修士)課程1年生

※「B」が記載されている協定校へ学部4年次に留学を希望する者、あるいは「M」が記載されている協定校へ修士2年次に留学を希望する者は、卒業・修了制作時期と留学時期が重なることについて、研究室および担当教員に相談し、許可を得ることができれば応募可能。なお、油画および環境デザインに所属している学生は、学部3年次または修士1年次以外での派遣を認めない。

募集	協定校	日本画	油画	版画	彫刻	工芸	グラフィック		プロダクト	テキスタイル	環境	情報 (メ芸・情デ)	芸術 ^{※1}	統合	演劇舞踊 (演舞·劇美)	推薦人数	留学期間※2
	ベルリン芸術大学 (ドイツ)								ВМ		BM ^{*3}	ВМ				各1名	10月~翌2月
	オスロ国立芸術大学									ВМ						1名	8月~12月
	ヨーテボリ大学 (スウェーデン)								BM*4							1名	9月~翌1月
A 選 考	チェルシー・カレッジ・オブ・アーツ (ィギリス)									В						1名	9月~12月
	グラスゴー美術学校 (ィギリス)									B [∗] 5						1名	9月~翌1月
	ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン (アメリカ)						B ^{*6}			В						各1名	10月~12月
	シンシナティ大学 (アメリカ)								ВМ							1名	8月~12月
	シラパコーン大学 (タイ)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ											1名	8月~12月
	弘益大学校 (韓国)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		2名	8月~12月
	ソウル大学校 (韓国)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		1名	9月~12月
	中央美術学院 ^{※7} (中国)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ		2名	9月~翌1月
	国立台北芸術大学 * 8 (台湾)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ				ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	1名	9月~翌1月
	国立台湾芸術大学 (台湾)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	1名	9月~翌2月
	ヘリット・リートフェルト・アカデミー (ォランダ)	В	В	В	В	В	В		В	В	В	В	В	В		1名	9月~12月
B	ベルリン芸術大学 (ドイツ)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ											2名	10月~翌2月
選考	国立高等装飾美術学校 (フランス)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		1名	10月~翌1月
	アアルト大学 ** ⁹ (フィンランド)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		2名	8月~12月
	オスロ国立芸術大学 (ノルウェー)								ВМ		ВМ					1名	8月~12月
	ヨーテボリ大学 (スウェーデン)	В	В	В	В	В	В			В	В	В	В	В		1名	9月~翌1月
	ローザンヌ美術大学 (スイス)			В	В				В	В	В	В		В		2名	9月~翌1月
	ウィーン応用美術大学 (ォーストリア)			ВМ	ВМ				ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	BM*10	2名	10月~翌1月
	ロイヤル・カレッジ・オブ・アート (ィギリス)	М	М	М	М	М	М		М	М		М				2名	10月~12月
	シンシナティ大学 (アメリカ)	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ			ВМ	ВМ	ВМ	ВМ	ВМ		1名	8月~12月

^{※1.} 芸術学科の学生派遣については、作品制作を行っている学生が主な派遣対象となる。

^{※2.} 派遣時期については、変更となる可能性がある。 ※3. 建築専攻の学生のみ派遣対象とする。

^{※4.} 修士課程については、Child Culture Designプログラムのみ応募可とする。 ※5. 学部2年生も応募可とする (申請時に学部1年生)。

^{※6.} ①Graphic Design、②Illustration、③Film/Animation/Videoの3プログラムのみ応募可とする。

^{※7.}派遣先学科は「建築、設計、実験芸術、版画、油画、壁画、彫刻」のいずれかであり、特に高い中国語能力が求められる。

^{※8.} Department of Theatrical Design and TechnologyおよびDepartment of Theatreに応募する場合は、特に高い中国語能力が求められる。

^{※9.} 派遣先学科に各種制限があるため、最新の募集要項 (例年6-7月公開) を必ず確認すること。

^{※10.} 演劇舞踊デザイン学科の派遣対象は、劇場美術デザインコースの学生のみとする。

Pacific Rim

全米トップ美術学校のひとつである、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインと2006年から実施しているプロジェクトです。 毎年、自然保護からストリートカルチャーまで、社会問題や日常的なテーマを取り上げ、両校の学生がそのテーマに対して美術の力でどう提言できるか、グループで研究していきます。

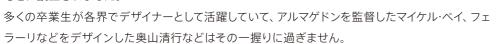
Pacific Rimの特徴

- 他にはない、本学独自の国際交流プログラムです。
- アメリカと日本を舞台に、各大学で毎年交互に行われるプロジェクトです。日本で実施の年度でも、インストラクターにはアートセンターの先生もいるため、授業は全て英語で行われ、国内にいながら留学を経験できます。
- プロジェクト開始後の2週間は、テーマに関連した場所へのフィールドトリップを行い、知識を深めてから制作活動に取り組みます。また、企業やアーティストによる特別講義や語学、プレゼンスキルを学ぶサポート授業が用意されているので、アメリカと日本の文化だけではなく、デザインの技術も学べます。

アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン

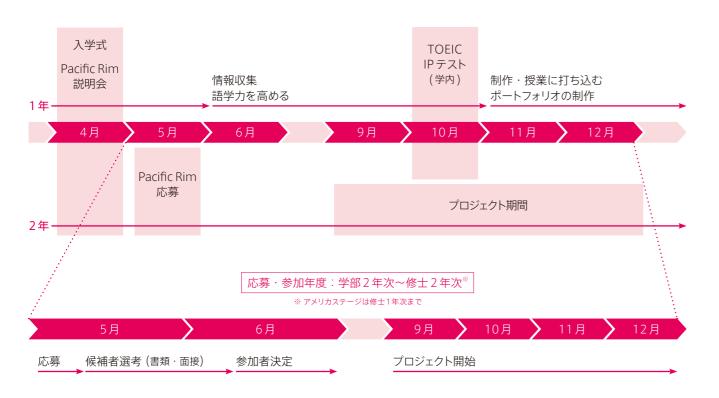
アメリカ (カリフォルニア州 パサデナ) http://www.artcenter.edu

高級住宅地のカリフォルニア州パサデナに位置し、全米屈指の美大として名を馳せています。 産業界との結びつきが強く、アーティストやデザイナーへ現実的なスキルを教えるという使命の もとに設立されました。





入学から応募までの準備と、参加までの流れ



Pacific Rim体験談



郷土 陽南子

生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻

幼い頃からディズニーや英語を学び海外のことを知るのが大好きで、アメリカという国にはずっと憧れがありました。海外留学をしたいとは元々思っていましたが、Pacific Rimの存在を知ったのは多摩美に入学してからでした。アメリカで学べるということに加え、様々な文化の入り混じるアートセンターの学生と共にデザインができる点にも魅力を感じ、参加しました。

プロジェクトでは、違う背景や専攻のメンバーが集まっていたのもあり、チーム内での意見や制作スピードの相違、コンセプトとアイデアのマッチングなど本当に大変でしたが、その中でずっと自分の破りたかった殻を破れたり、得意だったことにもさらに自信をつけることができました。共同生活もとても楽しく、総じて毎日がすごく濃かったので今でもよく思い出します。4ヶ月弱という短期間でしたが、たくさんの刺激を受けて多方面で大きく成長できた、とても充実した経験だったと感じています。



佐々木 太一 エ芸学科 陶コース

私は1年生の時に1つ前のPacific Rimの最終発表の手伝いに参加したことがきっかけで、Pacific Rimのことを知りました。 手伝いをしている中で自分の分野とは全く別の作品を近くから見ることができ、とても新鮮でした。また、元々海外に興味があり 英語の勉強もしていましたが海外に行ったことがなく、海外に行くこと自体が夢でした。ただ海外に行くのではなく、現地校に通い 英語での授業や、今までやったことのないデザインの勉強、同じ多摩美生だがほとんど関わることがない他学科の方達との共同作業 を、英語で行うことがどれだけ貴重なことか、こんないい機会を体験しないのは勿体無いと思い、このプロジェクトに参加しました。 向こうの生徒とグループになり制作をしていて、言葉の壁に思ったより苦戦したところもありましたが、実際に物を作ってそれを仲間にアプローチして、こういうものが作りたいと別角度からの伝え方は、日本ではなかなかすることが無かったのでとてもいい経験 になりました。







Pacific Rimをもっとよく知ろう!

TAMABI NEWの特集記事 (P6~9) https://www.tamabi.ac.jp/pro/tmbn/no-89/html5.html#page=6



オンラインで実施した2021年度の様子がYouTubeでご覧いただけます。 https://www.youtube.com/watch?v= EoQUhLQLv8s



多摩美術大学独自の国際交流プログラム (交換留学やPacific Rim) への参加以外にも留学に挑戦する方法があります。

それが「私費留学」です。私費留学では、あらゆる国の学校の中から留学先を自由に選択することができ、留学期間も自分で決める ことができます。留学にかかるすべての費用が自己負担となりますが、自由度が非常に高いのが特徴です。

目的

私費留学といっても、その目的は多種多様です。語学を学びたい人もいれば、自分の専門外の学問を学びたい人もいます。海外イン ターンシップやワーキングホリデーに興味がある人もいるはずです。何のために留学をするのか、よく考えた上で準備を進めてくだ さい。

私費留学に挑戦することが決まったら、すぐに準備を開始してください。留学先の学校選び、滞在先の調査、パスポートやVISAの 取得、航空券の購入、休学申請、英語学習など、やるべきことは沢山あります。長期的な留学を検討している人は、遅くとも渡航6 か月前から準備を始めましょう。

私費留学では、現地学校で受講した授業を本学の単位として認定することができません。つまり、長期的な私費留学を希望する場 合は、多摩美術大学を休学する必要があります。この場合は4年間で卒業することができません。長期休暇(夏季休暇等)を利用し た短期留学であれば、休学の必要はありません。

費用

渡航先の都市、学校、滞在方法などにより、留学費用は大きく変動します。一般的に、先進国への留学費用は高額になる傾向にあ ります。ただし、「高額な留学=成功する留学」というわけではないことに注意してください。費用を抑えた留学でも、入念な準備を し、高い志を持てば、すばらしい経験をすることができます。参考までにいくつかの学校データを掲載しましたので、まずは学費の チェックをしてみましょう。

おすすめ大学

※ 各大学の授業料、スケジュールは2021年3月1日時点のものです。



ダブリンシティ大学 **Dublin City University**

アイルランド(ダブリン) https://www.english.dcu.ie/ [プログラム概要]

Academic Year Programme

毎週月曜日入学可能で、一般英語だけではなく、試験準備コース(IELTS・ケンブリッジ英検)にも 追加料金不要で変更ができる柔軟性のあるプログラムです。長期割引が適用されているため、安 価で高水準の授業を受ける事ができます。

- 時間割:月~金(週20時間)
- 授業料:4,875€(25週間)
- スケジュール:毎月2回月曜日入学可能



ロンドン大学 SOAS SOAS, University of London

イギリス (ロンドン) https://www.soas.ac.uk/



○ 時間割:週16時間(英語10時間+選択2科目6時間)

またはTOEFL ibt 80点以上の英語力が必要になります。

- 授業料:6,000£(1学期/3か月)
- スケジュール: 秋9/21~12/16、春(2023) 1/9~3/24

English Language and Academic Studies Programme



スインバン工科大学 Swinburne University of Technology

オーストラリア (メルボルン) https://www.swinburne.edu.au/

[プログラム概要]

[プログラム概要]

English Language Intensive Course for Overseas Students (ELICOS)

この語学プログラムには2つのコースがあり、実力や目的に合わせて自分で選ぶことができます。 1年を通して受講できるタイミングが多くあるため、スケジュールが組みやすいこともメリットです。 General Englishコースでは、英語を「読む、書く、話す、聞く」能力を集中的に養うことができ ます。レベルも3段階に分かれており、英語初級者でも安心して受講することができます。語学要 件は特にありません。

将来的に大学院への進学を検討している学生に適しているプログラムです。アカデミックな英語 力と学習スキルを身に着けることができます。ハイレベルな英語を学びつつ、社会、文化、メディア、

ビジネスなど多岐にわたる選択科目を受講することが可能です。入校するためにはIETLS 5.5点

English for Academic Purposesコースでは、大学教育レベルの英語力を修得することが目的 となっており、内容もより高度になります。アカデミックなレポートの書き方やプレゼンテーショ ンの方法などを学ぶことができます。こちらもレベルが3段階に分かれています。受講するために は一定の英語力が必要になります。

General English & English for Academic Purposes

- 時間割:月~金(週20時間+e-Learning 5時間)
- 授業料: 440A\$ / 1週間 (最短5週間より申請可能)
- スケジュール: $1/10 \sim 2/11$ 、 $2/14 \sim 3/18$ 、 $3/21 \sim 4/22$ 、 $5/2 \sim 6/3$ 、 $6/6 \sim 7/8$ 、 $7/18 \sim 8/19$, $8/29 \sim 9/30$, $10/10 \sim 11/11$, $11/14 \sim 12/16$



サイモン・フレーザー・ ユニバーシティ

Simon Fraser University

カナダ (バンクーバー) https://www.sfu.ca/elc

「プログラム概要】

Full-time Immersion Programs

Simon Fraser University付属語学学校のFull-time Immersion Programsは総合的な英語 力向上を目指すプログラムで、アカデミック英語だけではなく、日常英会話も含めた語学学習に力 を入れているのが特徴です。8週間のコースと4週間のコースがあります。

8-week with Specialization

- 時間割:月~金(週27時間)
- 授業料: 3,450\$(8週間)
- スケジュール: 3/1 ~ 4/22、5/2 ~ 6/24、7/4 ~ 8/26、9/6 ~ 10/28、11/1 ~ 12/23、 $1/3 \sim 2/24, 2/28 \sim 4/21$

4-week with Specialization

- 時間割:月~金(週27時間)
- 授業料:1,800\$(4週間)
- スケジュール: $3/28 \sim 4/22$ 、 $7/4 \sim 7/29$ 、 $8/8 \sim 9/2$ 、 $1/3 \sim 1/27$ 、 $1/30 \sim 2/24$ 、 $2/28 \sim 3/24, 7/4 \sim 7/28$

先輩に聞く!海外大学合格体験記

卒業後に更なる高みを目指して、海外大学への進学も視野に入れてみませんか? 海外大学を志した理由やどのように準備をしたのか、合格を勝ち取った先輩たちにQ&A方式で聞きました。

- ○1. 海外大学を志した理由はなんですか?
- Q2. 何故、その大学を志望しましたか?
- ○3. 語学学習はどのように頑張りましたか?
- Q4. 海外大学で学んだことを今後どのように活かしていきたいですか?
- O5. 海外大学を志している学生に対するアドバイスをお願いします。



宮林 妃奈子

在学時:絵画学科油画専攻 留学先:ベルリン芸術大学(ドイツ) 留学先の専攻: Fine Arts Programme

- A1. 交換留学の際に、制作環境や文化の違いに触れ、刺激を受け、作品にも大きく影響しました。半年という滞在期間では足りず、 言語を持ってコミュニケーションを図り、視点を対外に持ち出して俯瞰し、制作を広げたいと思いました。
- A2.ベルリン芸術大学には工房のシステムがあり、様々な実技科目を相互の垣根なく履修可能なため、自分の制作における主要なマテリアル以外にも挑戦しやすい環境です。絵画以外の表現手段も参照し、横断して見識を深めたいと思いました。
- A3.交換留学が始まる半年前からオンラインの英会話レッスンを受講し、今も継続しています。また、大学の授業でドイツ語会話を履修していました。現在は、現地の語学学校に通い、ドイツ語の習熟に努めています。
- A4.「当たり前」という前提がなくなり、些細なことで躓くことも多い日々ですが、その中で何か少しでも達成できると、少しずつ生活への自信に繋がっているように思います。人との何気ない会話のなかにも、エネルギーがあることに気付かされます。
- A5. 言語が異なると、色々と情報を拾い上げることも大変ですが、ひとつひとつ淡々とこなしていくしかないと感じます。自分がやりたいことは、声に出すこと、その場所で何をやるのかを明確にすること、提出物などの準備は早めに始めることを心がけています。



倉本 大豪

在学時:博士前期課程デザイン専攻グラフィックデザイン領域

留学先: オスロ国立芸術大学 (ノルウェー)

留学先の専攻 : Master's Programme in Design (Specialization in Graphic Design and Illustration)

- A1. 日本で得ることのできない価値観を自分の中に取り込み、それを生かして研究を行いたいと考えたことが大きな理由です。言語、文化の違いなどから日本を客観的に見直したいと常々考えていました。もう一つはこれまで行なってきた勉強、制作のレベルをもう一段階引き上げたいと考えたからです。はじめは大きくこの二つの理由から自然と海外の大学に目が向いたように思います。
- A2. 授業形態や授業内容、大学の雰囲気が自分に合っていたことは言うまでもないですが、現実的かつ大きな理由の一つは授業料がほぼ無料だったことです。決して裕福ではない倉本家にとっては正直とてもありがたく、このような環境で勉強を続けられるので良い選択だったと感じています。
- A3. 応募に必要だったTOEFL65点を上回るために、参考書を使ってとにかくたくさん勉強しました。結果 2ヶ月でscore45から76まで上がったので、本気でやれば点数は何とかなります。個人的に良かったのは好きな海外のYoutuberを数人見つけて、通学中の電車の中などスキマ時間でひたすらシャドーイングすることです。
- A4. 海外を経験し、日本の文化に立ち返った時どのように感じるかという視点を大事にしたいです。文化間のギャップを感じた後にそれを肯定するのか、それとも破壊していくのか、それを踏まえてどのように制作を続けていくのか、その選択に活かしていきたいです。
- A5. 私は以前、コロナの影響で決まっていた交換留学が中止になりました。でもウイルスに振り回されて留学を諦めるのは癪だったので、なんとか道を探して正規留学することができました。こんな感じでなんとかなることもあります。それと僕の場合みたいに国内より海外大学の方がお金がかからず、実は進学しやすい場合があります。

留学FAQ

Q1. 留学の費用はどれくらいですか

渡航先の国によって大きく変わります。たとえば、英語圏をはじめとする先進国の物価は高い傾向にあるため、必然的に留学費用が高くなります。交換留学 (3~6ヶ月) では、40万円から80万円の留学費用、Pacific Rimでは、ジャパンステージで12万円 (フィールドトリップ代のみ)・アメリカステージで60万円程が発生するとお考えください。

Q2. 語学力アップのためのサポートはありますか。

国際交流センターでは、簡単な語学学習のアドバイスをしています。また、Talking About Designという英語学習に使える冊子を配布しています。芸術に関連する内容で英語学習をすることができるので、非常に有用です。

くわえて、多摩美は国際的な環境です。語学学習を一緒にできる仲間を探すことはもちろん、留学生と友達になり、お互いの言語を教え合うこともできます。語学を修得するための環境は整っていますので、制作や研究はもちろんですが、多摩美で語学勉強も頑張ってみてください。

Q3. 英語圏以外の交換留学に興味があります。

ただ、現地語ができません。

今のところ、英語ができれば交換留学に挑戦できます。もちろん、本当は現地の言葉を使いこなせることが望ましいです。 しかしながら、原則として、どの協定校に応募するとしても、英語力のスコアを提出する必要があります。そして、英語ができれば留 学可能な協定校は多々あります。くわえて、皆さんは実技系の学生が多いので、「制作すること」がコミュニケーションツールそのも のになります。

Q4. 多摩美内で国際交流系のイベントはありますか。

多摩美では、前期と後期に1回ずつ、年に2回の国際交流パーティが行われます。日本人学生も正規留学生も交換留学生も、希望者は全員が参加できます。こういったイベントを通し、沢山の友人を作りましょう。

Q5. 学部卒業後、海外の大学院に挑戦したいです。 どうすれば良いですか。

まず、受験に求められる条件をチェックしましょう。多くの場合、高いコミュニケーション能力、学部時代の優良成績、教員からの推薦書、入念な研究計画書、ポートフォリオ (または論文)、履歴書、各種テストの結果などが求められます。さらに、インタビュー試験が課されることもあります。完璧な状態で受験をするためには、長い準備期間が必要です。海外大学院への挑戦に興味がある方は、一度国際交流センターにお越しください。

Q6. 交換留学と Pacific Rim の両方に興味があります。 両方参加することは可能ですか。

交換留学は個人での留学、Pacific Rimはグループでの留学となり、プログラムごとに異なる面白みがあります。所属学科、単位取得状況、パシフィックリムの開催地などの条件に合えば、両プログラムに参加する事も可能です。まずは、国際交流センターへご相談ください。

19

多摩美術大学 留学ハンドブック 2022

[発行日] 2022年4月1日

[発行] 多摩美術大学 国際交流センター

〒192-0394 東京都八王子市鑓水 2-1723

Printed in Japan Copyright © 2022 Tama Art University 無断転載・複写を禁じます。

